

2024年2月1日

日本高等教育学会 会員 各位

日本高等教育学会 第27回大会のご案内

第27回大会実行委員会

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日本高等教育学会第27回大会を、鎌倉女子大学大船キャンパスを会場とした対面実施を基本としつつ、一部オンラインを併用するハイブリッド形式として、下記の要領で開催することになりました。多くの会員の皆様にご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

学会ウェブサイトでののご案内及び大会実行委員会からの連絡にご留意ください。

謹白

記

期日： 2024年5月25日（土）・26日（日）

大会日程（案）：

・1日目（5月25日（土））	・2日目（5月26日（日））
09:15- 参加受付	08:30- 参加受付
10:00-12:00 自由研究発表（一般発表）Ⅰ	09:00-11:00 自由研究発表（一般発表）Ⅱ
12:00-13:00 昼食休憩	11:10-12:30 自由研究発表（一般発表）Ⅲ
12:10-12:55 国際委員会主催企画	11:30-12:50 自由研究発表（ポスター発表）
13:00-15:00 課題研究Ⅱ	12:30-13:30 昼食休憩
15:15-17:15 課題研究Ⅰ	13:30-14:00 総会
17:30-19:30 懇親会	14:15-16:45 公開シンポジウム （大会校企画・巻末別紙参照）

会場：鎌倉女子大学 大船キャンパス

実施方法：

- ・鎌倉女子大学大船キャンパスを会場とした対面実施を基本としつつ、一部オンラインを併用するハイブリッド形式
- ・第27回大会では、「自由研究発表（一般発表）」の他に、「自由研究発表（ポスター発表）」の区分を設けます。また、事情により会場参加ができない発表者に対して、自由研究発表（ポスター発表）に限り、遠隔地からの発表の機会を用意します。詳細は、「【別添資料】第27回大会における自由研究発表（一般発表・ポスター発表）に関する注意事項等について」をご確認ください。
- ・課題研究は、対面会場での実施を基本としつつ、ウェビナー方式によるオンライン同時配

信を予定しています。

- ・大会校企画は、公開企画として、対面会場での実施とともに、ウェビナー方式によるオンライン同時配信を予定しています。
- ・参加申込等の各種手続き、要旨集録の配布等は原則としてオンラインとします。
- ・要旨集録、課題研究と大会校企画シンポジウムのウェビナーURLなどの情報は、日本高等教育学会が利用しているガリレオ社の SOLTII システムにおけるマイページに順次掲載をします。当ページは、日本高等教育学会が利用しているガリレオ社の SOLTII システムを利用しており、日本高等教育学会ウェブサイト(<https://jaher-web.jp>)の「会員情報管理システム」からアクセスいただけます。

大会参加の申込方法：

- ・日本高等教育学会ウェブサイト(<https://jaher-web.jp>)の「大会参加申込システム」に従い必要事項を入力し、大会参加登録と大会参加費のお支払い手続きを行ってください。
- ・参加申し込み・参加費支払いの期間は、2024年2月1日(木)～5月15日(水) 18:00です(厳守)。
- ・大会参加の申し込み・参加費支払いが完了すると、ご指定のメールアドレスに受領メールを送信します。メールが受信できていない場合、手続きが完了していない可能性があります。必ずご確認ください。なお、クレジット決済以外による参加費のお支払いの場合は、ご入金確認に2,3営業日程度を要します。
- ・大会参加費のお支払いが完了した方は、対面会場での大会参加とともに、要旨集録のダウンロードと課題研究及び公開シンポジウムへのアクセスが可能となります。なお、自由研究発表(一般発表・ポスター発表)の傍聴は対面参加者のみ可能であり、オンラインでの配信や録画映像の配信は行いませんので予めご了承の上、参加申し込みをしてください。
- ・本学会の会員ではない方(非会員)も、臨時会員として大会に参加することができます。ただし、自由研究発表(一般発表・ポスター発表)の発表者になることはできません。
- ・「自由研究発表(一般発表・ポスター発表)」を希望される場合、発表申し込みは別途必要です。

大会参加費：5,000円(会員・臨時会員/対面参加・オンライン参加 共通)

懇親会費：5,000円

- ・大会参加費の支払いは原則、「大会参加申込システム」上でのクレジット決済となります。クレジット決済ができない方は、大会参加費の支払い方法をご案内します。大会実行委員会までメールでお知らせください。
- ・オンライン参加は、要旨集録のダウンロード、課題研究、公開シンポジウムへの参加のみ可能となります。
- ・決済完了後の返金はいたしません。
- ・領収書は「大会参加申込システム」上からPDFファイルで取得できます。(「大会参加費」と「懇親会費」とでPDFファイルが分かれています)
- ・学会大会当日の大会会場での現金による参加費の受付は行いません。
- ・大会参加費5,000円について、会員は不課税、臨時会員は税込です。また、懇親会費5,000円は参加種別を問わず税込です。
- ・公開シンポジウムは、オンラインでの視聴に限り、無料で一般にも公開(ウェビナー配信)

します。

- ・公開シンポジウムをオンライン視聴する場合は、「公開シンポジウムオンライン視聴申込サイト」(https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_7g2JGKsDSGSvGzEXq7hkYA)から事前に参加登録を行なってください。「公開シンポジウムオンライン視聴」の申し込み期限は2024年5月24日(金)18時00分です。

対面会場参加の留意点：

- ・宿泊は各自でご手配下さい。
- ・対面会場内の食堂は11:30~14:00に利用できます(※支払いは交通系電子マネーのみ可能で、現金での支払いはできません。また、対面会場内はチャージができません)。または、近隣の飲食店やコンビニエンスストア等をご利用ください。

自由研究発表(一般発表・ポスター発表)の申し込みについて：

- ・日本高等教育学会ウェブサイト(<https://jaher-web.jp/>)の「大会発表申込システム」にログインの上、手順に沿ってお申し込みください。
- ・申し込み期間は、2024年2月1日(木)~2月29日(木)18:00です(厳守)。
- ・ログインに必要な会員IDは、学会からの郵便物に貼られている宛名ラベルに記載しています。
- ・IDまたはパスワードが不明な方は「大会発表申込システム」の「ログインできない方はこちら」より再取得してください。
- ・プログラム作成のため、大会当日に、申し込み時点とは異なる所属になることが分かっている場合は、新しい所属名を記載してください。
- ・「発表要旨」の原稿の提出期限は、2024年3月8日(金)~2024年3月29日(金)18:00です(厳守)。「大会発表申込システム」から提出してください。
- ・「自由研究発表(一般発表・ポスター発表)」を申し込まれる方も、大会参加の申し込みは別途必要です。期日までに大会参加の申し込み手続きも必ずお済ませください。期日までに大会参加費の支払い手続きがない場合は、発表申込は取り消しとなります。
- ・「自由研究発表(一般発表・ポスター発表)」の申し込み・発表要旨の作成に当たっては、「【別添資料】第27回大会における自由研究発表(一般発表・ポスター発表)に関する注意事項等について」の内容に沿ってください。

大会に関するお問い合わせ：

ご不明の点がございましたら、大会実行委員会までメールでお問い合わせください。

g005jaher-taikai@ml.gakkai.ne.jp

ご参考：第27回大会に関するスケジュールは下のように予定しています。

2024年2月1日	「第27回大会のご案内」の告知
2024年2月29日	自由研究発表(一般発表・ポスター発表)の申込期限(18:00まで)
2024年3月29日	発表要旨原稿の提出期限(18:00まで)
2024年4月26日	大会プログラムの公開(予定)
2024年5月15日	発表要旨集録の公開(予定)

2024年5月15日	大会参加申込・参加費支払い期限（18:00まで）
2024年5月15日	「自由研究発表（ポスター発表：遠隔地からの発表）」選択者は、この日までにポスターを郵送（必着）。
2024年5月22日	国際委員会主催のランチミーティングへの申し込み締め切り（17:00まで）
2024年5月24日	大会校企画公開シンポジウムのオンライン視聴申し込み締め切り（18:00まで）
2024年5月25日・26日	大会当日(対面会場)

国際委員会主催のランチミーティングの開催

国際委員会では大会の1日目の昼食休憩時に、以下の2つのランチミーティングを開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。

ランチミーティング1：留学生・外国人研究者との交流

留学生・外国人研究者が日本の大学で研究を進めていく上での悩みを話し合いながら、参加者同士で交流することを目指します。関心のある日本人の学生や研究者もお越しください。

ランチミーティング2：海外での調査や滞在に関する情報共有

海外渡航が再開する中、今後研究目的で海外での調査や滞在を考えている方を対象に、事前に知っておきたい情報、疑問や悩みを話し合いながら、参加者同士で交流することを目指します。

日時：2024年5月25日（土）12:10-12:55（途中参加可・途中退場可）

参加対象：大会参加者（※会員・非会員にかかわらず、どなたでも大歓迎です）。

参加方法：各自で昼食をお持ちの上ご参加ください。対面のみで開催です。

参加費：無料

申込先：こちらの Google フォーム（URL: <https://forms.gle/CUIU54nPkMkrpYNe7>）から申し込みできます。

申し込み締め切り：2024年5月22日（水）17:00

※当日の飛び入り参加も歓迎いたしますが、事前登録にご協力ください。

問い合わせ先：坂本規孝（国際委員、sakamoto.noritaka.ew@ehime-u.ac.jp）

公開シンポジウム

教育の連続性を考える

—初等中等教育と高等教育の接続—

趣旨) デジタル技術の急速な進歩、人口減少と少子高齢化は、初等中等教育、及び、高等教育に大きな変化をもたらしつつある。現代は、VUCA の時代 (Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity) と形容され、そのような先行きが不透明で予測困難な時代の高等教育は、普遍的な知識・理解と汎用的技能を文理横断的に身につけ、高い専門性をもとに自分自身で課題を設定して、解決していくことのできる人材の育成が期待されてきている。

一方、初等中等教育段階では、新学習指導要領が2020年度から小学校、2021年度から中学校において全面実施され、2022年度から高等学校の新生から年次進行で適用され始めた。この新学習指導要領においては、児童・生徒は学校教育の中で身につけるべき力として「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力」、「学びに向かう力、人間性」を育成することが重視され、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善が強調された。特に高校教育においては、これまでの「総合的な学習の時間」が「総合的な探究の時間」とあらためられ、生徒が自らテーマや課題を設定し、他者と協働しながら、課題を解決する力の育成が重要視されている。このような新学習指導要領に基づく初等中等教育を経験した児童・生徒を、2025年度から大学は受け入れることになる。

こうした近年の初等中等教育改革と高等教育改革の動向は、教育の連続性という観点から見た時、どのように理解していく必要があるか、そこには現在どのような課題があるのか。それは、高等教育にどのような変化を及ぼしていくのか。また、初等中等教育と高等教育をつなぐ入試のあり方は、現状どのような課題があり、どのような議論が必要なのか。そして、高等教育研究は、今後、初等中等教育と高等教育の接続の問題にどのようにアプローチしていけばよいのか。初等中等教育の改革動向、一貫教育、大学の入試選抜、教学マネジメント等の側面から幅広く議論していきたい。

日時：2024年5月26日(日) 14:15～16:45

場所：鎌倉女子大学大船キャンパス 大講義室

リアルタイムオンライン配信 併用

講演：

高橋 洋平 氏 (鎌倉市教育長)

小原 一仁 氏 (学校法人玉川学園常務理事 / 玉川大学副学長 / 玉川学園副学園長)

村上 雅人 氏 (情報・システム研究機構監事 / 日本技術者連盟会長)

モデレータ：川嶋 太津夫 氏 (大阪大学特任教授)

司会：福井文威 (鎌倉女子大学教授 / 日本高等教育学会第27回大会実行委員長)